

第53回 日本小児東洋医学会学術集会

【2026年10月11日・プログラム】

09:00～09:05

● 開会挨拶

会頭：上田 晃三（松山赤十字病院 小児科）

09:05～10:05

● 教育講演/会頭講演

座長：山口 英明（Kこどもクリニック、公立陶生病院漢方外来）

「日常診療に活かす漢方診療！小児内分泌外来での症例から」

演者：上田 晃三（松山赤十字病院 小児科）

※新専門医制度 小児科領域講習1単位申請中

10:10～10:55

● 一般演題①（発表6分・質疑3分）

座長：渡邊 俊介（藤田医科大学 小児外科）

座長：○○○○（○○○○○○○）



1. 小児科思春期外来における漢方治療の導入状況

—器質的疾患を除外した新規紹介患者101例の後方視的検討—

近畿大学医学部小児科学 杉本 圭相

2. 釣藤散が奏効した小児の2症例

飯塚病院東洋医学センター漢方診療科 中尾桂子、竹内肇、川野綾子、吉永亮、矢野博美、井上博喜

3. 身体表現性障害を背景とした尿意切迫・残尿感に漢方療法が有効であった1例

1) 筑波大学医学医療系小児外科、2) 筑波大学医学医療系小児内科、3) 筑波大学附属病院総合診療科

新開 統子¹⁾、酒井 比奈子¹⁾、原 モナミ²⁾、加藤 士郎³⁾、増本 幸二¹⁾

4. 小児会陰部外傷に対する駆瘀血剤の使用経験

1) 久留米大学外科学講座小児外科部門、2) 久留米大学医療センター先進漢方治療センター、
3) 鶴岡市立荘内病院小児外科、漢方内科

升井 大介¹⁾、橋詰 直樹¹⁾、古賀 義法¹⁾、本間 公貴¹⁾、山下 晃平¹⁾、牛嶋 聡¹⁾、
愛甲 崇人¹⁾、坂本 早季¹⁾、恵紙 英昭²⁾、八木 実³⁾、加治 建¹⁾



5. 器質的異常を認めない眼症状に対し加味逍遥散が奏効した1例

1) 藤田医科大学小児外科 2) 藤田医科大学ばんだね病院小児科 渡邊 俊介¹⁾、河野 透哉²⁾

11:05～11:50

● 一般演題②（発表6分・質疑3分）

座長：宮田 潤子（九州大学大学院医学研究院小児外科分野）

座長：○○○○（○○○○○○○）

6. 不登校、泣き喚く女兒に抑肝散と甘麦大棗湯の併用が奏効した一例

平田ペインクリニック 平田道彦

7. 起立性調節障害、発達障害、チック症、夜泣きの漢方治療例と感想

青州堂漢方薬局 侯 殿昌

8. 小児漢方外来における医薬連携の実践

- 1) 名鉄病院小児科・小児漢方内科、2) 名鉄病院薬剤部、3) 広島大学大学院医系科学研究科漢方医学講座、
4) かけはし糖尿病・甲状腺クリニック漢方外来
鈴村 水鳥¹⁾³⁾⁴⁾、高亀 麻衣²⁾、丸山 恵子²⁾

9. 診察前問診を活用した自閉スペクトラム症児の漢方服薬支援—病院薬剤師による4例の検討—

- 1) 名鉄病院 薬剤部 2) 名鉄病院 小児科・小児漢方内科
高亀 麻衣¹⁾、丸山 恵子¹⁾、鈴村 水鳥²⁾

10. 学校でのトラブルに起因する精神症状と頭痛に対して四逆散が奏功した一例

- 1) 九州大学大学院医学研究院小児外科学分野、2) 九州大学大学院医学研究院保健学部門看護学分野、
3) 富山大学医学部和漢診療学講座
宮田 潤子¹⁾²⁾、近藤 琢也¹⁾、馬庭 淳之介¹⁾、鳥井ヶ原 幸博¹⁾、福田 篤久¹⁾、川久保 尚徳¹⁾、
吉丸 耕一郎¹⁾、永田 公二¹⁾、松浦 俊治¹⁾、貝沼 茂三郎³⁾、田尻 達郎¹⁾

12:00～13:00

- ランチョンセミナー(クラシエ株式会社) 座長：上田 晃三 (松山赤十字病院 小児科)

「時系列分析で観る小児期から思春期」

演者：山岡 傳一郎 (松山記念病院 精神科)



13:15～14:15

- スポンサーセミナー(株式会社ツムラ) 座長：上田 晃三 (松山赤十字病院 小児科)

「間質理論から読み解く小児漢方—小建中湯・五苓散・苓桂朮甘湯の新たな理解」

演者：田原 英一 (福島県立医科大学 会津医療センター 漢方医学講座)

14:25～14:45

- 総会

14:54～15:30

- 一般演題③ (発表6分・質疑3分) 座長：鈴村 水鳥 (名鉄病院小児科・小児漢方内科)

座長：○○○○ (○○○○○○)

11. 小児の起立性調節障害に対し冷えに注目して漢方治療を行った2例

飯塚病院 漢方診療科 川野 綾子、竹内 肇、中尾 桂子、吉永 亮、矢野 博美、井上 博喜

12. プロプラノロール有効後に漢方治療へ移行した小児片頭痛・起立性調節障害の同胞2例

国立病院機構熊本再春医療センター 百崎 謙、小山 真輝、宮下 雄輔、池田 ちづる、今村 穂積

13. 起立性調節障害・体位性頻脈症候群(POTS)に対する半夏白朮天麻湯の有効性についての検討

北原ライフサポートクリニック 小児神経内科 栗原 栄二

14. 小児起立性調節障害に対する半夏白朮天麻湯の有効性の検討

1) 愛媛大学医学部小児科、2) 西条中央病院小児科 西村 幸士¹⁾²⁾、牧野 景²⁾、江口 真理子¹⁾

15:40～16:10

● 日韓交流学術講演

座長：森 蘭子（森こどもクリニック）

「三伏貼」～こども達を呼吸器疾患から護る～[仮]

演者：Dr Min Sang Yeon [Professor of Dongguk University]

(President of The Association of Pediatrics of Korean Medicine)

16:25～17:25

● ミニシンポジウム

座長：木許 泉（広瀬クリニック）

改めて「小建中湯」を考える！

演者：上田 晃三・山口 英明・Dr Min Sang Yeon

※新専門医制度 小児科領域講習1単位申請中

17:25～17:30

● 開会挨拶

会頭：上田 晃三（松山赤十字病院 小児科）

● 次回会頭挨拶

次回会頭：池野 一秀（長野松代総合病院 小児科）

18:00～

● 懇親会



【2026年10月12日・松山大学薬学部附属薬用植物園 見学会】

09:00～09:30

● 松山赤十字病院 多目的ホール（北棟4階）にてオリエンテーション

※スーツケース等は見学会終了までこちらでお預かりできます



09:30～12:30

● 松山大学薬学部附属薬用植物園へ移動・見学（徒歩約15分/タクシーにてピストン搬送）

見学終了後は各自適宜解散

「愛媛県イメージアップキャラクター みきちゃん・ダークみきちゃん
・こみきちゃん・こダークみきちゃん」（許諾番号：803002）



一般社団法人 日本小児東洋医学会・事務局

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1 島根大学医学部小児科学教室内

Tel 0853-20-2220, Fax 0853-20-2215

E-mail jpoms@med.shimane-u.ac.jp HP <https://www.jpoms.org/>

【後援】一般社団法人 日本東洋医学会